

横山幸次

区政報告
ニュース

294

2008年2月17日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504

日本共産党区議団
ホームページアドレス
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpara/>

区議会第一回定例会がはじまります (2/19~3/17)

区立総合スポーツセンターで「丸投げ」か!? 問われる指定管理者など「官から民」



いま多くの区立施設の運営が指定管理者制度で営利企業にゆだねられています。身近なものでは、サンパール荒川、日暮里サニーホール、生涯学習センター、総合スポーツセンターなどです。これまでの「業務委託」と違い、みなさんの支払う料金も直接その企業に入り、使用許可などの権限もその企業にあります。同時に、指定管理者は、情報公開の対象外となるため業務内容への区民、議会などの監視も限界が生じます。

例えば総合スポーツセンターは、東京アスレチックと三菱ビルテクノの「共同事業体」が指定管理者で運営しています。施設管理を

保育園給食民間委託六園の企業内定へ いまの受託企業は点数が低く除外?

民間委託先候補企業一覧	受託業者
保育園	フジ産業
第二南千住	サンユー
第二東日暮里	一富士フット
熊野前	メフォス
原	藤江
さつき	ニッコトラスト
汐入子ども園	

保育園六園の給食調理民間委託の受託業者が内定しました。予定金額は、ゼロ歳児園二千万円、他は千八百万円。当初の区の予定より四百万円程度上回りました。また、現在二園で受託している企業も応募したようですが、企画提案の「点数が低い」とのことです。いずれにしても、これまでの「経費削減」、プロポーザルで「良い企画を選定」といった区の説明もこれでは説得力を持たないのではないのでしょうか。みなさんのご意見をお寄せ下さい。

見ると三菱ビルテクノが子会社・菱サ・ビルウェアに下請けに出し、実際の仕事はさらに別会社から人が派遣されて仕事をするというもの。区の説明では、「出向」と言っていますが、いま問題の二重派遣の構図も浮かんでできます。事実上の丸投げともいえる状態でした。これでスポーツ施設の安全を確保できるのか、区民の厳しい監視が必要です。



裏面 区議会日程・質問の情報など

定例法律相談

3月3日(月)
午後6時~8時
横山区議事務所

【定例生活相談会】
毎週水曜日 午後2時から5時
会場は、横山区議事務所です。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

「都は「工業用水道」を将来廃止の方向? 工場とともに区の施設などのトイレ用にも使われています

まちな話 あれこれ

先口、同僚議員から「東京都が工業用水道の廃止のためのアンケートを実施している」との情報を得て、思慮など見せてもらいました。工業用水道ですから「工場」だけかなと思っていましたが、私たちの日常生活と結びついていたりすることがわかりました。工業用水道はかつて都内の工場が地下水を汲み上げたために地盤沈下が起こり、その対策としてつくられたものようです。もちろん飲料にはなりません。工場も少なくなり需要も減って都は、廃止を考えているようですが、調べてみるとその配管は町屋にも通っており町屋5丁目ツインシティなどでもトイレの水として使っているようです。区の施設や都の施設でも多く使われ、安い料金体系です。トイレに飲料用水を使うこ



町屋五丁目ツインシティ

横山幸次

19日の日本共産党一般質問（2時過ぎから小島区議）

日本共産党の質問が区政の核心に迫る くらしから環境まで…区民の目線で論戦

消費税増税に西川区長の見解は… 介護医療の負担軽減の決断を

- 1、逆進性の高い消費税増税について区長の認識を問う。
- 2、国の市場原理と規制緩和から区民のくらしと地方自治を守るために
 - (1) 介護保険料については、低所得者への免除制度を創設すること。
 - (2) 子育て世代の家賃補助について検討を開始すること。
 - (3) 障害者福祉サービス3%負担をなくすこと。
 - (4) 反復、継続雇用は正規で対応すること。
 - (5) 区の指定管理者について、いっせい調査を行い、区民サービスや労働条件などの実態を明らかにして、必要な対策を講じること。
 - (6) 都、区のと綱違反を繰り返した「じゃんぐる保育園」の事業継続に対する厳正な処置と保育の改善状況を問う。
 - (7) 区内保育園の質の確保に区立・社会福祉法人等の協力体制をつくること。
 - (8) 6園の保育園給食調理民間委託は中止すること。
- 3、日暮里・三河島の街づくりについて
(省略)
- 4、教育施策充実について
 - (1) 「習熟度別学習」を全面的な検証を行い、学校現場の判断で、多様な学習指導方法が実施できるよう見直しを行うこと。
 - (2) 小学校の低、中学年の英語科の中止について
 - (3) 「小中学校校舎整備計画」の策定にあたっては、学校選択制の見直しと少人数の学級編成を視野に入れた計画にすること。



二〇〇八年度予算案を審議する荒川区議会第一回定例会は、二月十八日から三月十七日まで開かれます。日本共産党区議団は、この大事な予算議会の本会議に二人の質問者を立て、区民要望に全力あげます。この議会で二名の質問ができるのも六名の区議団に前進した結果です。

質問内容は、子育て支援、介護・医療など高齢者対策、まちづくり、区民サービス切り下げにつながる指定管理や民間委託問題、環境問題



その後二十五日から三月十日までの間に、議長を除く全議員参加の「予算に関する特別委員会」が八日間・午前十時から午後三時まで開かれ集中的な審議が行われます。ここでは、時間に制限はありますが、区民要求や区政の問題など一つ一つ一問一答で質疑を行います。初日の総括質疑はケーブルテレビでも放映されます。ぜひご意見ご要望などお寄せ下さい。

20日の日本共産党一般質問（3時から安部区議）

区議会の全日程です

- 2月19日13時～ 本会議
【質問】自民・共産・公明・民主の順番で共産党は2時頃
- 20日13時～ 本会議
【質問】尚志会・自民・共産の順番
- 21日10時～ 委員会
【条例審議】企画総務・文教子育て
- 22日10時～ 委員会
【条例審議】福祉区民・建設環境
- 25・27・28日、3月3・4・6・7・10日 10時～15時
【予算案審議】予算特別委員会
- 3月17日13時～ 本会議
【条例・予算など議決】
- 傍聴にぜひお出かけ下さい。

また、議会中もみなさんのご意見ご要望を日本共産党区議団にお寄せ下さい。



75才以上の高齢者医療の改善を 環境問題でもCO2削減など目標を

- 1、区民の命と健康を守る医療制度について
 - (1) 75才以上の後期高齢者医療制度で保険料滞納者に10割負担を科せる資格証明書は発行しないこと。
 - (2) 後期高齢者制度の保険料の減額対象は、世帯収入ではなく一人一人を対象に減額を行なうこと。
 - (3) 後期高齢者医療制度の包括医療による差別医療は見直し必要な医療が受けられるよう区長として政府に要望すること。
 - (4) 都立駒込病院の運営はPFI方式の民間運営ではなく医療に格差がない地域医療に必要な都立直営で運営を行なうよう東京都に要請すること。
- 2、介護保険制度にともなう改善について
 - (1) 日中独居高齢者への介護サービス切り捨ての是正を、厚生労働省通達に基づいてすみやかに実施すること。
 - (2) 「住民税・所得税の控除が受けられる障害者控除認定を申請してください」の案内をすべての介護保険利用者に送付すること。
- 3、学童クラブ一層充実のために
 - (1) 大規模学童クラブは適正規模の改善とともに三瑞小学校・一日小学校など学童クラブを設置すること。
 - (2) 学童クラブでの障害児対応は6年生まで拡充すること。
- 4、地球にやさしい環境のための地方自治体の取り組みについて
 - (1) 区内のCO2削減目標と計画を明らかにすること。また、公共施設のCO2削減をしめすこと。
 - (2) 区内の大気汚染調査と改善計画をたてること。
 - (3) 歩きたばこを止めようキャンペーン実施すること。
 - (4) 工業用水の利用継続と必要な対策について東京都に働きかけること



